



柳迫小「3つのタネ」

あいさつ

ボランティア

学び合い



【ブログへ直接飛ぶQRコード】

【学校HPへのQRコード】〒899-8606 曾於市末吉町深川3669番地5 ☎76-1127 <http://yanagizako.synapse-blog.jp>

「充実した学校生活を送れるように」

校長 OT

長かった夏休みが終わり、9月1日から2学期が始まりました。

久しぶりに、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。始業日から今日（9/4執筆）まで、欠席する子供が一人もいなかったことが、ご家庭など学校外の場所で元気にそして有意義に夏休みを過ごした証なのだと感じています。

一方で、学期の始まりは、子供たちにとって楽しい気持ちだけではなく、緊張したり、心や体が疲れやすかったりする時期でもあります。長い休みの生活から学校中心の生活へと戻るには、少し時間が必要な子供もいるでしょう。

学校では、しばらくの間、いつも以上に子供たちの表情や言葉、友達との関わり方などを大切に見ていきたいと考えています。「いつもと少し違うな」「何となく元気がないな」といった小さな変化に目を向けながら、一人一人が安心して学校生活を送れるよう、職員みんなで子供たちに寄り添うようにしています。

ご家庭でも、お子様の様子を温かく見守っていただき、気になることがありましたら、どうぞ遠慮なく学校へお知らせください。

今年度は児童の実態を考慮し、肯定回答（「はい」「どちらかというとはい」）の数値を表しています。（昨年度は強肯定「はい」のみ）

質 問 事 項	本 校	鹿 児 島 県	全 国
自分には、よいところがあると思いますか	63.6	83.2	85.6
将来の夢や目標を持っていますか	72.8	85.0	81.8
学校に行くのは楽しいと思いますか	90.9	87.5	85.7
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	100	90.3	91.4
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	100	96.2	96.2
人が困っているときは、進んで助けていますか	100	93.1	92.7
学校の勉強のことに、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか	81.8	75.9	75.0
学校での悩みについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか	45.5	39.1	35.5

さて、上の表は、今年度4月に行われた全国学力・学習状況調査（6年生実施）の児童質問紙の結果です。この結果を見ると、本校の子供たちは「学校での勉強のことや悩みについて親や家族と話す」ことについては県や全国を上回っています。これは、子供たちを大切に思う家庭の温かな関わりの表れと捉えます。一方、「自分にはよいところがある」と感じたり、「将来の夢や目標」をもったりすることについては、県や全国の平均を下回る結果が見られました。

今後、学校では一人一人のよさや頑張りを認め、伝える機会を増やすとともに、夢や目標につながる学びや体験を充実させていきます。また、結果だけでなく「できるようになったこと」「頑張っていること」に目を向け、励ましていきます。

学校・家庭・地域が力を合わせ、子供たちが「自分は大切な存在だ」「こんな自分になりたい」と思える環境を整えていきましょう。

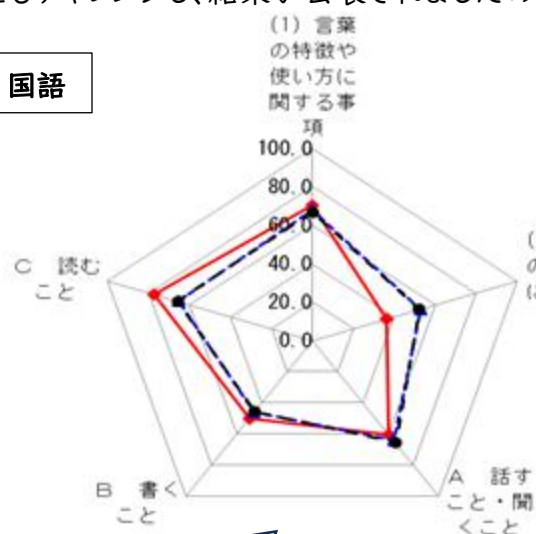


※ 先日、「柳迫小しごとのとびら」という依頼文（保護者宛）を配布しました。子供たちの「将来の夢や目標」を得られる貴重な時間になります。お忙しい中とは存じますが、ご協力をお願いします。

全国学力・学習状況調査の結果について

令和8年度全国学力・学習状況調査が4月に行われました。この調査の目的は、義務教育水準の維持向上と、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等にあります。本校6年生もチャレンジし、結果が公表されましたので、ご報告します。（柳迫●●● 県▲▲▲ 全国●●●）

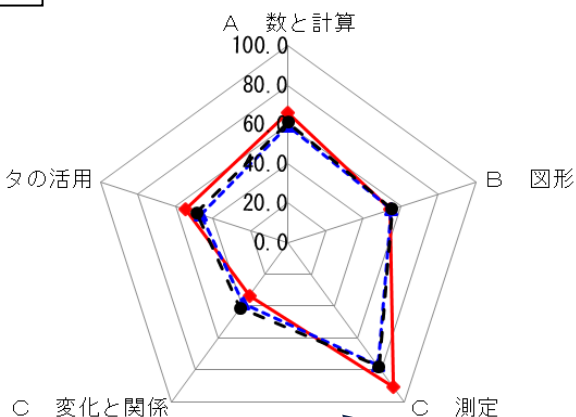
国語



「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「書くこと」の平均正答率は、全国や県を少々上回っている。さらに「読むこと」においては、全国や県を11ポイントも上回る結果となっている。一方で、「情報の扱い方に関する事項」の平均正答率は、15ポイントほど下回っている。短答式や記述式の正答率が全国や県より高く、選択式が5ポイントほど低かった。「情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと」、「考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること」との関連がある。

以上のことから、図示などにより語句と語句との関係を表すことを通して、考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりする活動を取り入れたい。

算数



「数と計算」や「測定」、「データの活用」の平均正答率は、全国や県を上回っている。一方で「変化と関係」は、全国を8ポイントほど下回った。

問題場面において、数量の関係に着目し、基準量、比較量、割合の関係や異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係について考えることができるようにしたい。そのために、図や式などを用いて、基準量、比較量、割合の関係を読み取ったり、表したりすることができるようになりたい。

また、異種の二つの量の関係どうしを比べる場面で、得られた単位量あたりの大きさの大小から、比べたい事柄について判断できるようにしたい。

○ より一層、課題を自立的・協働的に解決する過程を重視した授業・単元計画を発展させていくこと、問われている内容や意図に即して、必要な情報を読み取る力を発達段階に応じて、基礎から積み上げていく系統立てた取組を充実させていきたい。

○ 共有の課題・ジャンプの課題の出題意図の違いを明確にした学習活動を展開したい。

7・8月「いじめアンケート」結果

7・8月のいじめ認知件数は0件でした。

2学期も子供たち同士がお互いに思いやりを持った関わり方ができるように、指導していきます。

また、5月に認知した3件のいじめ案件で、子供および保護者の方に、「少なくとも3ヵ月以上、いじめの行為が止んでいるか」「現在、心身の苦痛を感じていないか」等について、担任が教育相談やPTAの際、面談で確認しました。その結果、継続していないことが分かりましたので、「解消した」と、学校は判断しました。

今月は、「保護者と一緒に考えるいじめアンケート」に取り組んでいただきます。2日(水)に配布しました。11日(金)までに記入の上、提出をお願いします。

10月の主な行事

- 1日(水) 体位視力測定 命の教育の日
安全点検 移動図書号
- 2日(金) 体位視力測定
SC 来校(午後)
- 7日(水) 生活科・社会科見学(1~4年)
- 12日(月) ● スポーツの日
- 13日(火) 稲刈り(予定)
- 14日(水) 不審者対応訓練 移動図書号
- 19日(月) お笑い芸人による人権教育講演会
(兼:家庭教育学級)
- 20日(火) 地震・火災避難訓練
- 22日(木) 居住地校交流
- 23日(金) 親子読書の日
- 28日(水) 市陸上記録会 移動図書号
- 29日(木) 市陸上記録会(予備日)